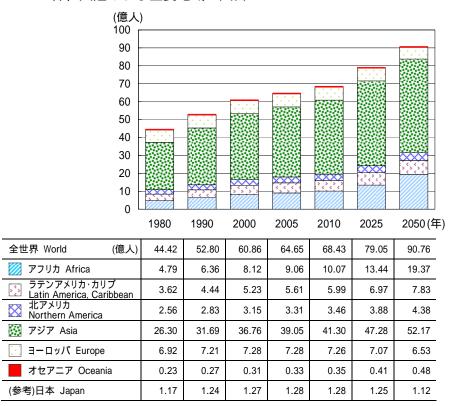
## 2-1 世界、大陸および主要地域の人口



<sup>▶</sup> 資料出所: UN " World Population Prospects "(2004)

20世紀初頭に約15億人であった世界人口は、1950年以降飛躍的に増加した。1975年以降増加率は低下したものの、2000年には60億人に達した。

2000年~2005年にかけては、年率約1.2%、年間で8千万人の増加を見込み、その半数は、中国、パキスタン、ナイジェリア、バングラデシュ、インドネシア等での増加によるものである。そして2050年には、国連による中位推計で90億人に達するとされている。

現在の先進地域人口は12億人であるが、今後50年間はほとんど変動しないと予想されている。しかし、日本、イタリア、ブルガリア、ロシア連邦等30か国については、減少し、一方、途上地域については、49億人から77億人に増加するであろうとされている。

このように、先進地域と途上地域、いわゆる「北」と「南」との間には、歴然たる違いがある。